

いわた羅針盤

ら しん ばん

平成30年

12月号

12/1発行

No.68

平成30年9月定例会



特集

「スポーツの魅力」を考える

CONTENTS

- P 2 「スポーツの魅力」を考える
- P 4 9月定例会議案審議
- P 8 委員会審査
- P 11 一般質問（10人）
- P 17 委員会所管事務調査
- P 18 トピックス
- P 20 審議結果 ほか

特集

「スポーツの魅力」を考える

今回の特集は、本市のスポーツ振興等に貢献する磐田市体育協会から会長と、市町対抗駅伝競走大会磐田市チームの監督、チームメンバー3人に、スポーツや市町対抗駅伝の魅力などについてお話を伺いました。

(聞き手:市議会総務委員会 高田正人委員長、芦川和美副委員長、鈴木喜文委員、加藤文重委員)

—— 体育協会の取り組みと課題を教えてください。

河島 体育協会の目的は、スポーツ振興が中心ですが、スポーツを通じて、健康増進や礼儀作法を覚えることなど、健康面や人間形成の一翼を担っているのではないかと思います。スポーツ振興で大事なことは、多くの市民にスポーツに親しんでいただくことです。そのためには、磐田から有名なアスリートを生み出すことが、スポーツ人口の底辺の拡大に一番効果があると思います。

課題は、少子化の時代にあり、チームで行うスポーツは、人が足りないとか、廃部になるといったことが起きていくことです。また、30代、40代の女性には、スポーツにかかわる時間が少ないと言われていますが、将来的に健康の問題につながらないか危惧されています。多くの人にスポーツを楽しんでいただけるようにしていきたいです。



磐田市体育協会会長
かわしまなおき
河島直明さん

—— 市町対抗駅伝がいよいよ12月1日に開催されます。駅伝の魅力教えてください。

松本 駅伝のおもしろさは、たすきを受け取ってからのスタートになり、その状況の中で判断し、どう勝負していくかというところです。また、マラソンは個人競技なので苦しくなれば途中でやめられます。駅伝は、たすきを次につないでいかなければなりません。たすきをつなぎ、次の人の走りを応援するところは、人生・命の継承と同じだと感じています。

杉浦 駅伝は大会ごとにおもしろさがあります。同じレースは一つもなく、自分の走る区間やスタートする順番も違います。自分が追う立場か、逃げる立場かまた違います。駅伝は、毎回違うところがわくわくし、そこがおもしろみであり、奥深いと感じています。



市町対抗駅伝競走大会
磐田市チーム
すぎうら なおし
杉浦直さん

渡邊 駅伝は、1人で行うものではなく、また走るメンバーだけでもありま

せん。走らずに応援する人も駅伝メンバーの一員です。つないでいくたすきは、汗がしみこみ、さまざまに思いつないできたものです。自分がそれをつけて走ることに誇りを感じます。仲間のために走れることや、そこで貢献できるのも駅伝の魅力だと思います。



市町対抗駅伝競走大会
磐田市チーム
わたなべ かすみ
渡邊香澄さん

鈴木 駅伝でたすきを渡すときは、笑顔で渡すなど、学年のくりなどを超えた、たすき渡しの瞬間に感じる思いがあります。駅伝には何か不思議な力があると思います。トラックを1人で淡々と走るよりも、駅伝の方がおもしろさがあり、魅力があると感じています。

—— スポーツの魅力とは何だと思えますか。

河島 スポーツのすばらしさは、自分が楽しむことが一番ですが、試合やレースが終わった後にみんなで励まし合ったり、お互いに健闘をたたえ合ったりすることができることだと思

す。勝ち負けはあっても、それを超えるものがあります。やはり、レースは一生の思い出となり、人間としての財産になると思います。スポーツは、自分の人生の大きな要素となっています。

松本 仕事や育児などでスポーツをする機会から遠ざかっていても、小中学生のときにスポーツを楽しんだ経験があれば、またスポーツをやりたいという気持ちになると思います。それが、生涯スポーツにつながります。指導者として子どもたちにスポーツの楽しさを伝えていきたいですね。



市町対抗駅伝競走大会
磐田市チーム 監督
まつもと しゅうじ
松本寿夫さん

杉浦 スポーツをしていると、頭がリフレッシュします。また、何かをひらめいたり、客観的に自分を見ることができたりします。選手になれず補欠となったときの悔しい気持ち、そのときの経験から、また違った自分の考えが生まれてきます。スポーツは、自分と向き合い、見つめ直す大切なものだと思います。

渡邊 スポーツは、自分の中では当然

り前のものになっています。スポーツの中で悔しい思いや、苦しい思いを乗り越えた経験があれば、勉強など、日常生活の中で嫌になったときも、あつときよりは全然大丈夫という気持ちになれます。そうした面で気持ちを变えることができ、健康にもよいと思います。

鈴木 スポーツは楽しいものだと感じています。小学校のときにサッカーや野球、バドミントン等、いろいろスポーツをやりましたがどれも楽しかったです。ただ、楽しい中にも勝ったから楽しいとか、ただプレーをすることが楽しいとか、楽しいにも違った要素があります。一人ひとりの考え方の違いはあっても、スポーツは楽しいということを普及させていくことが必要と感じています。

—— 議会や行政に期待することは。

松本 やはりスポーツができる環境づくりだと思っています。磐田市は非常にスポーツに力を入れていて有名な選手も育っています。それにプラスして、多くの人がスポーツを楽しめる環境をもっと増やしていけるといいと思います。それから、障がい者競技では、ツインバスケ等も行ってありますが、こうした大会や機会をもっと増やし

て、健康者だけではなく、障がい者も一緒にできるような、そうしたことがもっと普通になればと感じています。
杉浦 磐田市の中で活躍しているスポーツ選手は、世代を問わずもっています。また県外でも活躍している選手もいると思いますので、そうした選手を市民に発信すると機運が高まると思っています。

鈴木 卓球では、磐田市出身の水谷隼選手や伊藤美誠選手がもっと磐田に



市町対抗駅伝競走大会
磐田市チーム
すずき さつし
鈴木創士さん

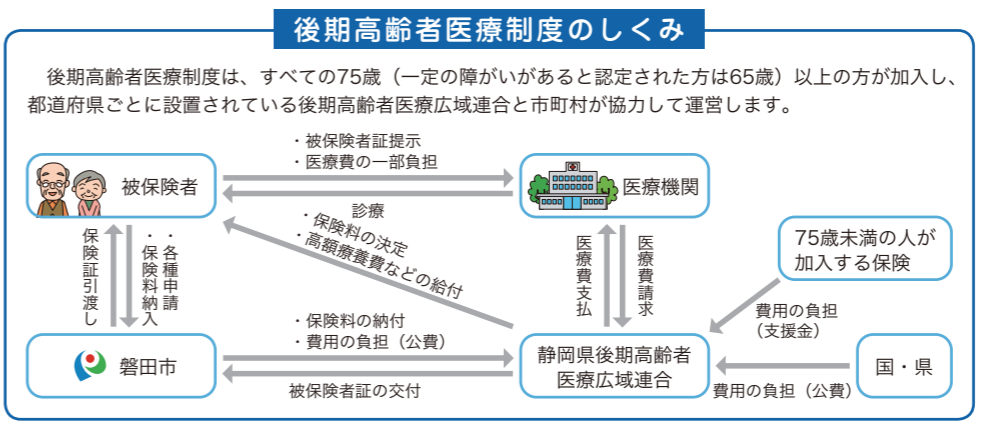
河島 磐田市には、合併して競技場等の施設がたくさんありますが、老朽化している部分もかなり増えてきていますので、議会からも施設の延命化を図るため、早目に対応してもらいたいと思います。また、スポーツの楽しさや喜びなど、そこから生まれる友人関

係等も大事であることを、いろいろな場面で市民の皆さんに伝えてもらえれば、もっと機運が盛り上がると思います。
—— その他にもいろいろなお話をさせていただきました。今回いただいたご意見を参考に、スポーツの魅力発信し、より多くの人がスポーツを楽しむことができるよう、市議会としても努力してまいります。ご協力いただきありがとうございます。



後期高齢者医療事業特別会計決算の総額は、歳入16億7869万円、歳出が16億7241万6千円となり、差引残額は627万4千円となりました。差引残額は30年度に繰り越しました。
(賛成：志・新・き・社・公 反対：共)

討論がありました



反対 軽減割合の引き下げを含む決算の認定には反対
 後期高齢者は年金しか収入がない人も多く、わずかな保険料の増加でも痛みを感じる人は少なくない。市は、一般会計からの繰り入れで負担増を抑えることや国に対して制度廃止を求めざるべきである。広域連合が行う制度ではあるが、高齢者の暮らしを顧みない軽減割合の引き下げを含む本決算の認定には反対する。
 日本共産党磐田市議団 高梨俊弘 議員

賛成 現実に即した取り組みと総合的に判断する
 現制度を取り巻く現状は、急激な高齢化による社会保障費の増大や団塊の世代が全て75歳以上の後期高齢者となる2025年問題など、財政を圧迫する現実がある。年金生活者にとっては厳しい保険料であるが、本市における収納率は98.68%であり、現実に即した取り組みと評価でき、総合的に判断して賛成する。
 社民・明るい暮らしの会 虫生時彦 議員

これは、「手話は言語である」ということの認識に基づき、手話の理解とその普及に努め、ろう者を含む誰もが尊重し合い、心豊かに安心して生活できる地域社会を実現するため制定しました。

条例の主な内容

この条例は基本理念、市の責務及び市民等の役割を定めるものであり、施行期日は公布の日（10月11日）からです。

本会議での主な質疑

問 条文内に「総合的かつ計画的に推進する」とあるが、具体的に説明を。

答 磐田ろうあ協会と協議の上、30年度は、条例の制定に先駆け、親子手話教室や職員手話講座を実施した。今後の具体的な取り組みについては、磐田ろうあ協会等、関係団体との意見交換を通し、効果的な方法を検討し、実施していく予定である。

問 条文内に事業者は働きやすい環境を整備するよう努めるものとするがあるが、どのような環境整備を求

意見 誰もが安心して暮らせる磐田市を
 ろう者の方々が社会生活をより送りやすいよう、健聴者の理解がさらに進むための施策が行われ、条例の実効性を確保することが大切である。制定を機会に、行政はろう者をはじめ、障がい者の方々にさらに寄り添った施策の推進を図ること、市民が手話に親しみ、誰もが安心して暮らせる磐田市となることを期待する。
 社民・明るい暮らしの会 虫生時彦 議員

29年度 各会計決算

一般会計		
会計名	歳入	歳出
一般会計	655億3,904万4千円	633億8,550万1千円

特別会計		
会計名	歳入	歳出
国民健康保険事業会計	199億5,188万3千円	189億4,220万5千円
後期高齢者医療事業会計	16億7,869万0千円	16億7,241万6千円
介護保険事業会計	121億7,880万8千円	116億9,407万8千円
農業集落排水事業会計	1億7,302万7千円	1億6,322万8千円
公共下水道事業会計	63億6,511万7千円	62億6,834万6千円
その他の特別会計※	8,253万8千円	8,113万5千円

※その他の特別会計には、駐車場事業、4財産区の各特別会計の合計額を記載しています。

企業会計			
会計名	収入	支出	
水道事業会計	収益的収支	27億5,355万4千円	25億2,417万8千円
	資本的収支	6億3,115万9千円	15億5,667万2千円
病院事業会計	収益的収支	157億2,089万2千円	160億2,276万8千円
	資本的収支	12億2,606万4千円	18億5,512万0千円

(税込み)
 収益的収支…収益的収入は、水道事業の水道料収入、病院事業の入院・外来の診療収入などをいいます。
 収益的支出は、職員給与や材料費、光熱水費などをいいます。
 資本的収支…主に施設を整備・拡充するために必要な経費と財源をいいます。

これは、コンビニエンスストア等における各種証明書交付サービスの導入などに伴い、本条例の一部を改正するものです。(賛成：志・新・き・社・公 反対：共)

改正の主な内容

- コンビニエンスストア等に設置されている民間端末機を利用し、個人番号カードを使用して、印鑑登録証明書の交付を受けることができる。
- 性同一性障害等に配慮するため、印鑑登録証明書の性別欄を廃止する。

反対 自治体の独自利用拡大は進めるべきではない
 コンビニ交付の利便性を理由に、市民に個人番号カードの普及拡大を進めることは、カードを持たなければ不利益を被る社会につながり懸念を感じる。また、カードの紛失等による情報漏えい等のリスクを高めることになる。自治体の独自利用拡大は進めるべきではない。
 日本共産党磐田市議団 根津康広 議員

賛成 市民サービスの向上が期待できる

コンビニ交付が可能になれば、市役所に行かなくてもよくなる等、市民サービスの向上が期待できる。個人番号カードや証明書の取り忘れの防止策もしっかりしている。カードを使用されても、複数回暗証番号を間違えたとロックされる等、セキュリティ対策等も現状では問題ない。
 志政会 芦川和美 議員

委員会審査

議会では、委員会を設置し議案を詳細に審査しています。その内容の一部をお知らせします。

予算決算委員会

■委員長：山田安邦 ■委員：議長を除く全議員
■副委員長：寺田辰蔵

29年度一般会計決算

【歳入1款 市税】

問 赤字決算で法人市民税を納めていない事業者の傾向は、

答 対象法人数は29年度3634法人であった。そのうち法人税割を納めていない対象が13333法人になる。傾向として、20年にリーマンショックが起き制度上、繰越損失が9年間継続できる。31年、2020年頃には9号法人等の大規模法人からの法人税割収入を見込む。

【歳入13款 使用料及び手数料】

問 マイナンバーカードの交付率と現状についての考えは、

答 30年3月末までの交付率は約9・2%である。今後市民に対しカードを持つことによる利用価値を広め啓発等も進めたい。

【歳入17款 寄附金】

問 企業版ふるさと納税の用途、PR活動、企業のメリットを伺う。

答 29年度は卓球場・アーチエリー場の整備費に充てた。

PRは産業部の企業訪問等に行った。企業側のメリットは通常の税額控除より3割上乘せられ、合計6割の税負担軽減が受けられる。



卓球場ラリーナ

【歳出2款 総務費】

問 スポーツ部活事業のこれまでの成果と課題は、

答 中学生にスポーツ活動の機会を提供し、充実を図ることができた。陸上部、ラグビー部ともに部員数も増えた。課題は指導者や練習会場の確保、事務局や支援体制づくり、財政措置等である。

【歳出3款 民生費】

問 ハローワーク磐田と合同で開催した障害者就労面接会の状況は、

答 参加企業は21社、参加者89名、実際に就職した方は6名である。発達障害者等仕事サポーター養成講座を同時に開催しており参加企業は37社であった。

【歳出4款 衛生費】

問 ごみの資源化率が減少した理由は、

答 焼却灰の資源化量が28年度の611トンに対し481トンと減少したのが原因と考えられる。課題も多いので今後精査していく。

【歳出5款 労働費】

問 コワーキングスペースを設置したが効果は、

答 ワークスペースを中心とした創業支援の拠点と考えている。専門家の相談窓口も併設しており、創業を考えている方等が集うことで拠点としての機能を果たしている。



コワーキングスペース

【歳出7款 商工費】

問 がんばる農商工業者の食の異業種交流会の参加者が3分の1程度に減少した理由は、

答 28年度は全業種を対象としたが、少し散漫になったため、29年度はテーマを食に絞り込んだ結果、参加人数が減少した。

【歳出8款 土木費】

問 公園施設の老朽化に対し、長寿命化計画策定の検討は、

答 29年度に長寿命化計画の事前準備をした。30年度から委託事業を行い、31年度以降に工事を実施したい。

【歳出9款 消防費】

問 女性防災クラブ連絡会の状況と29年度の活動内容は、

答 大藤支部で23名、豊田支部で76名、フリーの一般会員

の19名の計118名が在席し活動を行っている。主な活動は、防火・防災講座や親子の花火教室、応急手当の訓練の指導、地域住民の防火広報等である。



磐田市女性防災クラブの活動

【歳出10款 教育費】

問 教育支援センターで学校への復帰率が大幅に上がっている。取り組みや工夫した点を伺う。

答 外部講師を招いた調理実習やスポーツを実施して、個人に応じた指導や、集団で年齢差のある中で人間関係をつくって復帰しているとセンター長から聞いており、かなりの効果があると感じている。

【一般会計決算全体】

問 財政調整基金40億円を下

回らないという目標値を増やす考えは、

答 財政調整基金は多いほうが良い。他市でも近年の大規模な災害や、豪雪が起きたときの除雪費用で貯金が尽きた事例がある。最低限一貫して40億円と言ってきたのは、安心できる下限として維持していくことを表明したものである。

29年度国民健康保険事業特別会計決算

問 医療費分析の取り組みと結果は、

答 データヘルス計画策定時に基本的な医療費の推移や、どのような疾患が多いのか、特定健診とのデータをマッチングさせた傾向などを分析し、糖尿病性腎症の対象者が多い等の結果を得た。そのため、30年度以降の保健事業に展開するよう計画に組み入れた。

29年度後期高齢者医療事業特別会計決算

問 29年度から低所得者世帯

に対する軽減策がなくなった。金額等の影響は、

答 制度変更による市への申し立て等は特にならない。影響額は、被扶養者の軽減が9割から7割になった部分で1000万円ほどの軽減額が減少しており、対象者は1266人である。また、所得割軽減の5割から2割になった部分で1900万円ほどの軽減額が減少しており、対象者は2787人である。

29年度介護保険事業特別会計決算

問 28年度に実施した市民意識調査結果を受けて新たに追加、拡大した事業は、

答 市民がなるべく在宅で療養生活を送りたい希望があったため施設の看取り状況の調査等を実施した。また、診療所、訪問看護ステーション、介護サービスの施設等の看取りの把握も実施した。看取りの課題が多いことが把握できたため、30年度の事業に結びつけた。

29年度水道事業会計決算

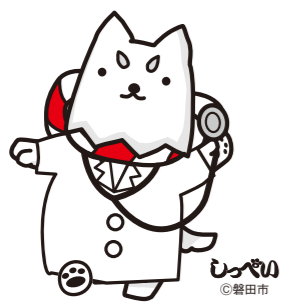
問 有収率が減少した理由は、

答 一番大きな理由は漏水である。配水管からの漏水は減っているが、配水管から各家庭に取り出す給水管の漏水が非常に多い。28年度から調査し、工事するよう努めた。

29年度病院事業会計決算

問 医師や看護師からの声で改善した事例は、

答 医師が診察をしている傍らで電子カルテの入力や紹介状・紹介状等を作成する医師事務作業補助員を積極的に採用している。看護師のヘルパーや看護補助員を、臨時職員や嘱託職員として採用している。



©磐田市

市政を問う

一般質問 要旨

一般質問とは？

個々の議員が、市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対して行う質問を一般質問といいます。
9月定例会では10人の議員が一般質問を行いました。
発言した順番で主な内容をお知らせします。

一般質問は内容を要約して掲載しています。
詳しくは、インターネットの録画映像をご覧ください。
[磐田市議会 配信](#) [検索](#)

教育の諸課題／防災対策の強化を

日本共産党磐田市議団 高梨俊弘 議員



諸課題

問 小中学校の教室へのエアコン設置について、スケジュールと整備完了時期を早める考えは。

答 31年度から順次エアコンの整備工事に着手し、遅くとも33年4月の整備完了を目標としている。全国の自治体が同時期に整備を進める中で、機器の調達などの課題も想定され、期間短縮は難しい。

問 体育館へのエアコン設置の考えは。

答 空調設備には多額の費用が見込まれ、まずは児童生徒の健康面を第一に考え、教室への整備を優先的に進めたい。

問 子どものランドセル等の負担軽減策を検討する考えは。

答 対策として、副読本や資料集など家庭学習で使用しないものを学校保管にする、学期末は分散化して持ち帰らせるなど、負担にならないよう工夫している。今後、さらに子どもの実態に応じた的確な対応を教育委員会・学校、家庭と連携して行っていきたい。

防災対策

問 大阪府北部地震のブロック塀倒壊による事故を受け、教育委員会で小中学校のブロック塀等の緊急調査を行っているが、対応状況は。

答 学校施設のブロック塀等緊急点検を踏まえ、法令に抵触または老朽化し倒壊の危険性が高いブロック塀及びブロック製の投てき板を夏休み中に全て撤去した。

問 通学路におけるブロック塀等の調査状況と対策は。

答 全小中学校で通学路を点検し、特に危険度が高いと思われる箇所は教育委員会でも現地確認を行った。関係課と連携して、危険箇所の改善を働きかけたり、通学路の見直しを行ったりしている。



ブロック撤去の様子

総務委員会

■委員長：高田正人 ■委員：小池和広、鈴木正人、永田隆幸、加藤文重、寺田幹根、
■副委員長：芦川和美 ■委員：鈴木喜文、根津康広

印鑑条例の一部改正

問 コンビニエンスストアにおける各種証明書の交付に伴うシステム構築費用は。

答 費用は、機器類だけではなく、データのやり取り等も含めて約4千万円かかる。また毎年かかる経費は、通常の保守費用が350万円程度、クラウドシステムの使用料が350万円程度、地方公共団体情報システム機構への負担金が、人口規模により異なるが、本市は年間470万円になる。

問 市がコンビニエンスストアに対して支払う手数料115円は、全国一律か。

答 全国一律である。コンビニエンスストア事業者のシステム改修や初期投資、紙代、電気代、ランニングコスト等を含めて、地方公共団体情報システム機構とコンビニエンスストア事業者が協議の上で定めた金額である。



問 今回の条例改正で男女の性別欄を外すことは、全国的に行うものか。

答 男女別の欄を削除するのは、性同一性障害等に配慮したものである。全国的には、まだ男女の別を入れているところが多い。県内でも、性別欄をなくしているのは、浜松市と富士市のみである。今回、性別以外の情報だけでも、印鑑登録を証明することに影響はないと判断して、コンビニエンスストア交付の導入にあわせて、条例改正を行った。

民生教育委員会

■委員長：草地博昭 ■委員：秋山勝則、小栗宏之、戸塚邦彦、
■副委員長：虫生時彦 ■委員：小柳貴臣、芥川栄人、高梨俊弘

手話言語条例の制定

問 障がい者の特性に応じた多様なコミュニケーションがある中で、今回、手話言語条例だけとした理由は。

答 当初は、「コミュニケーション条例の制定も含めて検討した。研究を進めていく中で、手話がこれまで使うことを制限されてきた歴史があることを重く受け止め、手話が言語であるという認識を全面に出した形で意見集約を行った。条例制定の過程では、ほかの障がい者の方にも意見を伺い、このことに対する共通認識ができたので制定に至った。



研修を受ける職員



問 ろうあ協会の意見交換をしながら施策の推進、環境整備を進めるとのことだが、実施のタイミングや頻度は。

答 これまでも年1回、定例で意見交換を行ってきたおり、30年度は条例制定にむけて3〜4回実施した。今後、施策を進めていくにあたり、定例の意見交換はもちろん、必要に応じて実施していく。

問 この条例制定にかかわっていない者に対して、より深く条例を知ってもらえるよう、広報の方法は考えているのか。

答 現時点では具体的な方法の検討までに至っていないが、今後、検討を進め、情報発信の方法は工夫したい。

安全・安心な環境づくりについて
計画による整備環境づくりについて



一括質問

公明党磐田 鈴木喜文 議員



安全・安心な環境づくり

問 AED設置場所や案内表示の統一の取り組みを伺う。

答 設置場所が施設の入り口付近や事務所等の場合が多く、設置場所の統一は困難なため、案内表示を入りに掲示する等、統一的な案内を検討する。



問 学校と家庭・地域との連携による防災の取り組みは。

答 家庭と連携して一斉メーリングによる情報提供や引き渡し訓練等を行っている。中学生は避難所運営の要であり、役割を持ち防災訓練に参加するよう地域にお願いしている。

問 防災・減災に努める教職員の養成と人材活用を伺う。

答 教職員の防災に関する意識や対応能力を高めるため、地域防災訓練に積極的な参加を

促す等している。防災訓練や防災教育の担当者同士が共有化等を図る会議はないが重要な命を守る教育の一環であるので今後検討する。

計画による整備環境づくり

問 (仮称) 磐田市障がい者就業推進計画による官民協体制の障がい者雇用の取り組みは。

答 第3期障害者計画に基づき就労支援事業所等関係機関と連携し就労を推進する。

問 (仮称) 磐田市野球場整備計画による官民協体制の野球場整備の取り組みは。

答 利用者の視点に立った施設整備を図るためには有効と考えるが、民間の資金投入は企業等との連携が鍵となり現時点での導入は難しい。

問 (仮称) 磐田市学校空調整備計画による官民協体制の学校空調整備の取り組みは。

答 整備計画は今後の調査結果を踏まえ策定を考える。官民協体制での取り組みは最適な事業方式を検討する中で地元業者等の活用も検討する。

子育て支援について 防災・減災について
農業における自然災害対策について 風疹の予防接種について



一括質問

志政会 小柳貴臣 議員



子育て支援

問 本市の児童虐待防止への取り組みについて伺う。

答 学校や園などからの虐待通告に対する安否確認や抑止など、迅速な初期対応に努めるとともに、母子健康手帳交付時の丁寧な聞き取りなど、妊娠期からの支援や児童相談所など関係機関との連携により虐待防止に取り組んでいる。

問 今後の行政や地域の取り組みに対する市長の見解は。

答 関係機関と連携をし、粘り強く取り組むことが必要と考える。また、地域には情報提供の協力を呼びかけたい。相談支援体制のさらなる強化として、子ども若者相談センターもできれば立ち上げたい。

防災・減災

問 地震ブレイカー設置費補助事業の現在までの申し込み状況と計画との比較を伺う。

答 申し込みは30年8月末現在104件である。当初計画では200件としており、制度開始から5カ月を経過した

風疹の予防接種

問 風疹の感染対策を伺う。

答 妊婦への感染を防ぐため、引き続き妊娠届時に配偶者等への予防接種を勧めるとともに、広報誌等で感染予防の啓発に取り組んでいきたい。



地震装置

問 農業について、気候変動による災害対策を伺う。

答 31年度から開始される収入保険制度により、災害等による収穫量の減少のみならず、市場価格の低下等を含めた総合的な収入減少が補填されることから、生産者に対し、収入保険制度への加入促進を図っていく。

安全・安心のまちづくり 教育環境について



一括質問

新磐田 芥川栄人 議員



安全・安心のまちづくり

問 救急車の整備計画を伺う。

答 更新目安を8年または18万キロとし、順次更新していく予定である。新たな増車の予定はない。

問 浸水被害対策のスピードアップ化と課題について伺う。

答 排水ポンプ場の建設や雨水渠の整備等に取り組んでいるが、ハード整備での対応には限界があることから、早めに避難するなど、防災意識の高揚が重要と考えている。

問 県の避難所運営マニュアルの改定に伴う、本市のマニュアルへの対応と市民への周知方法について伺う。

答 県のマニュアルを参考に、避難者みずから組織する活動班ごとに対応すべき内容を



盛り込んでいく。市民に対しては、避難所運営会議などを通じて、周知や啓発を継続していく。

教育環境

問 卒業式に期待していること及び式の服装について伺う。

答 卒業式は、学校生活の集大成の場として、学びと成長を振り返る場とともに、希望を持って新たな生活への意欲を持ち、力強く旅立つことを期待している。服装は、各学校の責任で行っており、あまり華美にならないよう話し合いをしている学校もある。

問 学校運営協議会の現状は。

答 協議会では、多方面の話し合いなど、大変いい方向で進んでおり、保護者や地域の協力を得て、学校や地域の雰囲気徐徐に変わってきている。

問 全小中学校へのエアコン設置について伺う。

答 今後の調査結果を踏まえて、可能な限り早められるよう検討するが、33年4月には全小中学校へのエアコン設置が完了できるように進めていく。

新エネルギーについて 磐田市の諸課題について



一括質問

志政会 岡 實 議員



新エネルギー

問 竜洋海洋公園の風力発電は15年3月に運用を開始した。中部電力の買い取りは35年までと聞くが今後の見通しは。

答 風車の耐用年数を踏まえ、適正な維持管理に努め環境に配慮した公園のシンボルとして安全性を確認し、少しでも長く運用したい。

問 エコパーク構想の概要、現状と課題、今後の展開は。

答 竜洋海洋公園とエコパークを一体とした次世代エネルギーパークについて経済産業省への申請を予定している。現状は小中学生の環境学習等の利用がある。課題は活用向上の工夫やPR方法である。今後環境学習の拡充や子どもたちを対象としたイベント等民間事業者と協力し取り組む。



竜洋海洋公園の風車

ふるさと納税

問 ふるさと納税返礼品に対する総務省からの通知についての対応と見直し状況、新しい発想の返礼品の検討は。

答 総務省からの通知を受け、返礼品取り扱い業者と協議、調整をした。買い物券等金銭類似性の高い返礼品やバイクやピアノ等資産性の高い返礼品等の廃止、返礼割合の引き下げ等を進めてきた。また、市内の親や家族に対する贈り物として市内限定のエアコンクーリーニング等サービスの提供等新しい発想の返礼品も取り扱いを進めている。

問 ふるさと納税の29年度使途別実績、返礼品の取り扱い状況は。

答 将来を担う子どもたちへの支援に約10億3千万円、津波対策に約2億円、JR磐田新駅設置に約1億7千万円等、全体で約16億円を超える。返礼品件数はウナギ、電動アシスト自転車、メロンが上位を占めた。

磐田市のまちづくり～土地利用について／
磐田市の福祉について／猛暑への対応について



一括
質問



志政会 秋山勝則議員

問 複雑化・多様化する福祉課題への支援体制と課題は。

答 相談内容により、生活困窮、障がい者、高齢福祉の各担当が情報共有し、地域包括支援センター等と連携して対応している。課題は、個別事

福祉

問 市街化調整区域の土地利用の現状は。

答 人口減少に伴う地域コミュニティの低下や空き家等の増加が懸念される中、定住人口増加の一助として、使われなくなった宅地を分割して分譲できるよう、開発基準の中で柔軟に対応している。

問 市街化調整区域の住宅建設に、優良田園住宅制度を活用する考えは。

答 この制度は、良好な住環境の維持を図るため、都市計画マスタープランに位置づけられた地区計画区域内での活用を基本とする。相談があった場合は、県と協議する中で進めていく。

問 まちづくり～土地利用

問 市街化調整区域の土地利用の現状は。

答 人口減少に伴う地域コミュニティの低下や空き家等の増加が懸念される中、定住人口増加の一助として、使われなくなった宅地を分割して分譲できるよう、開発基準の中で柔軟に対応している。

問 市街化調整区域の住宅建設に、優良田園住宅制度を活用する考えは。

答 この制度は、良好な住環境の維持を図るため、都市計画マスタープランに位置づけられた地区計画区域内での活用を基本とする。相談があった場合は、県と協議する中で進めていく。



件は、個別事例の結果、はつきりしてくれば、議会や市民にも報告する。

問 全国的自治体が同時期に整備を進める状況の中で、台数や工事関係者の確保が問題になることも想定され、厳しい状況である。実際に調査した結果、はつきりしてくれば、議会や市民にも報告する。

問 エアコン設置の前倒しは。

答 全国の自治体が同時期に整備を進める状況の中で、台数や工事関係者の確保が問題になることも想定され、厳しい状況である。実際に調査した結果、はつきりしてくれば、議会や市民にも報告する。

問 小中学校での熱中症発症の状況と猛暑時の対応は。

答 6・7月に内科的要因で保健室を利用した児童生徒数は、他の月と比べて多かった。学校での対応は、毎日の個々の健康観察を大切に、WBGT（暑さ指標）の測定により、体育や校外学習等、屋外活動の中止や時間短縮を行う。

問 エアコン設置の前倒しは。

答 全国の自治体が同時期に整備を進める状況の中で、台数や工事関係者の確保が問題になることも想定され、厳しい状況である。実際に調査した結果、はつきりしてくれば、議会や市民にも報告する。

問 小中学校での熱中症発症の状況と猛暑時の対応は。

答 6・7月に内科的要因で保健室を利用した児童生徒数は、他の月と比べて多かった。学校での対応は、毎日の個々の健康観察を大切に、WBGT（暑さ指標）の測定により、体育や校外学習等、屋外活動の中止や時間短縮を行う。

障がい者施策の充実を／酷暑から命を守る緊急対策について／
磐田市の諸課題について



一括
質問



日本共産党磐田市議団 根津康広議員

問 指定避難所の変更改がされたのはなぜか、また変更をどのように広報しているのか。

答 変更した理由は、従前の避難所では十分な高さがなく、浸水する可能性が判明したためであり、広報の方法は、ホームページでの周知のほか、自治会長や自主防災会会長を対象にした研修会で説明した。

避難所

問 指定避難所以外に避難している市民の人数や要望をどのように把握しているのか。

答 指定避難所以外に避難している市民の人数や要望は、自主防災会が把握する仕組みとなっている。一方、車中避難者など、自主防災会でつかめない避難者情報の把握が課題と認識している。

問 土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域

問 両警戒区域の指定による磐田市への影響を伺う。

答 両警戒区域の指定は、市民の生命や財産を守るため、それぞれ土砂災害のおそれの

問 両警戒区域の指定による磐田市への影響を伺う。

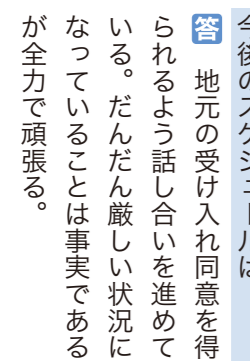
答 両警戒区域の指定は、市民の生命や財産を守るため、それぞれ土砂災害のおそれの

問 両警戒区域の指定による磐田市への影響を伺う。

答 両警戒区域の指定は、市民の生命や財産を守るため、それぞれ土砂災害のおそれの

問 両警戒区域の指定による磐田市への影響を伺う。

答 両警戒区域の指定は、市民の生命や財産を守るため、それぞれ土砂災害のおそれの



向陽学府一校

問 次期整備計画は向陽学区となっている。建設場所を現向陽中学校に想定した理由と建設にあたっての基準は。

答 現中学校の敷地を活用することで新たに土地取得をする必要がなく、コスト面等でメリットが大きい。建設の基準は小学校設置基準等があり、向陽学府一校の想定児童生徒数に対する必要な校舎の面積等は基準を満たしている。

向陽学府一校

問 小中学校がなくなることに、市が進めている地域づくりや防災対策に逆行するのではないか、見解を伺う。

答 学校は文化や防災等の拠点という側面はあるが、今後子どもたちは地域の中で生活し続けるとともに、地域づくりは地域の力が大きいため、

問 小中学校がなくなることに、市が進めている地域づくりや防災対策に逆行するのではないか、見解を伺う。

答 学校は文化や防災等の拠点という側面はあるが、今後子どもたちは地域の中で生活し続けるとともに、地域づくりは地域の力が大きいため、

問 小中学校がなくなることに、市が進めている地域づくりや防災対策に逆行するのではないか、見解を伺う。

答 学校は文化や防災等の拠点という側面はあるが、今後子どもたちは地域の中で生活し続けるとともに、地域づくりは地域の力が大きいため、

問 小中学校がなくなることに、市が進めている地域づくりや防災対策に逆行するのではないか、見解を伺う。

答 学校は文化や防災等の拠点という側面はあるが、今後子どもたちは地域の中で生活し続けるとともに、地域づくりは地域の力が大きいため、

問 小中学校がなくなることに、市が進めている地域づくりや防災対策に逆行するのではないか、見解を伺う。

答 学校は文化や防災等の拠点という側面はあるが、今後子どもたちは地域の中で生活し続けるとともに、地域づくりは地域の力が大きいため、

防災・減災について／学校教育について／
磐田市の諸課題について



一括
質問



公明党磐田江塚学議員



磐田市防災マップ

問 避難所における要配慮者へのバリアフリー化の考えは。

答 11指定避難所のうち小学校以外のトイレの洋式化や段差は解消している。小中学校の体育館はトイレの洋式化が進んでいない。まず校内のトイレの洋式化を進め完了後バリアフリー化を検討する。

問 災害用備蓄として液体ミルクの導入の考えは。

答 現在、液体ミルクは国内で製造されていない。今後、液体ミルクの保管・利用方法や価格等状況を注視したい。

問 台風や豪雨等の災害で改めて重要性を認識したハザードマップの活用状況と課題は。

答 ホームページ閲覧等でハザードマップを確認する市民が増えた。課題はホームページの

問 指定避難所以外に避難している市民の人数や要望をどのように把握しているのか。

答 指定避難所以外に避難している市民の人数や要望は、自主防災会が把握する仕組みとなっている。一方、車中避難者など、自主防災会でつかめない避難者情報の把握が課題と認識している。

防災・減災

問 避難所における要配慮者へのバリアフリー化の考えは。

答 11指定避難所のうち小学校以外のトイレの洋式化や段差は解消している。小中学校の体育館はトイレの洋式化が進んでいない。まず校内のトイレの洋式化を進め完了後バリアフリー化を検討する。

学校教育

問 がん教育推進のためには医師等の外部講師との協力体制が重要である。今後市立総合病院と連携し、がん教育を含め健康教育を推進する。

答 多発している水害の防災教育の取り組みを伺う。

問 避難訓練で洪水発生時の避難の仕方を学ぶ等している。今後河川氾濫等の映像等を含むDVD資料を各学校に配付し授業での活用を呼びかける。

諸課題

問 行政ホームページのセキュリティ対策と課題を伺う。

答 個人情報送受信は暗号化によりセキュリティを確保している。全閲覧者への常時暗号化の仕組みは実現に向け、構築業者と調整している。

問 行政ホームページのセキュリティ対策と課題を伺う。

答 個人情報送受信は暗号化によりセキュリティを確保している。全閲覧者への常時暗号化の仕組みは実現に向け、構築業者と調整している。

避難所について／土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)・
土砂災害警戒区域(イエローゾーン)について／民法改正に伴う諸問題について



一括
質問



きずなの会 鈴木正人議員

問 両警戒区域の指定による磐田市への影響を伺う。

答 両警戒区域の指定は、市民の生命や財産を守るため、それぞれ土砂災害のおそれの

土砂災害特別警戒区域・土砂災害警戒区域

問 両警戒区域の指定による磐田市への影響を伺う。

答 両警戒区域の指定は、市民の生命や財産を守るため、それぞれ土砂災害のおそれの

問 両警戒区域の指定による磐田市への影響を伺う。

答 両警戒区域の指定は、市民の生命や財産を守るため、それぞれ土砂災害のおそれの

問 両警戒区域の指定による磐田市への影響を伺う。

答 両警戒区域の指定は、市民の生命や財産を守るため、それぞれ土砂災害のおそれの

問 両警戒区域の指定による磐田市への影響を伺う。

答 両警戒区域の指定は、市民の生命や財産を守るため、それぞれ土砂災害のおそれの

問 両警戒区域の指定による磐田市への影響を伺う。

答 両警戒区域の指定は、市民の生命や財産を守るため、それぞれ土砂災害のおそれの

問 両警戒区域の指定による磐田市への影響を伺う。

答 両警戒区域の指定は、市民の生命や財産を守るため、それぞれ土砂災害のおそれの

避難所

問 指定避難所の変更改がされたのはなぜか、また変更をどのように広報しているのか。

答 変更した理由は、従前の避難所では十分な高さがなく、浸水する可能性が判明したためであり、広報の方法は、ホームページでの周知のほか、自治会長や自主防災会会長を対象にした研修会で説明した。

避難所

問 指定避難所以外に避難している市民の人数や要望をどのように把握しているのか。

答 指定避難所以外に避難している市民の人数や要望は、自主防災会が把握する仕組みとなっている。一方、車中避難者など、自主防災会でつかめない避難者情報の把握が課題と認識している。

問 指定避難所以外に避難している市民の人数や要望をどのように把握しているのか。

答 指定避難所以外に避難している市民の人数や要望は、自主防災会が把握する仕組みとなっている。一方、車中避難者など、自主防災会でつかめない避難者情報の把握が課題と認識している。

避難所

問 指定避難所以外に避難している市民の人数や要望をどのように把握しているのか。

答 指定避難所以外に避難している市民の人数や要望は、自主防災会が把握する仕組みとなっている。一方、車中避難者など、自主防災会でつかめない避難者情報の把握が課題と認識している。



行政視察報告

議会運営委員会や常任委員会では、所管する事務に関する審査や調査のため、他の自治体の先進的な取り組み等について行政視察を行っています。今回は、議会運営委員会、民生教育委員会、広報広聴委員会の行政視察の内容をお知らせします。

●主権者教育
若者に地域や政治への関心を高めてもらい、主権者としての権利を理解してもらう取り組みとして、高校生を対象に議会報告会を開催している。未来を見据え若者の考え知り、積極的に地域活動や政治に参加するきっかけづくりは重要な取り組みであると感じた。



●兵庫県西脇市
議会基本条例に基づき年一回検証をし、その結果必要な場合には、条例の改正を含め、運用事項等の改善を行っている。検証の方法は62項目について5段階で評価し点数化している。毎年検証することで課題を明確にしやすいが、評価を改善・改革につなげていくことに難しい点もあるようである。

●京都府福知山市
タブレット端末の試行導入
29年10月から全議員を対象に端末を試行導入した。使用にあたり情報通信機器使用規程を策定し、本会議、各委員会、個々の議員活動などで使用を可能としている。定例会では、タブレットを活用した一般質問を実施し、本会議場に設置した大型スクリーンに写真や図表を投影して解説するなど、傍聴者にもわかりやすい一般質問を実施している。導入が議論の深化に役立っているかの評価は難しいが、紙資料の削減や効率的な会議運営などの成果がでている。



●大阪府茨木市
待機児童
茨木市は、保育施設一人ひとりの子どもに合わせた細かい教育を行うよう、教育委員会と学校が一丸となって、一人も見捨てへん教育」の取り組みを進めている。「茨木市待機児童解消保育所等整備計画」を作成し、認可保育所等の建て替え整備をはじめ、小規模保育事業所などの整備に努めている。また、待機児童解消のため、市が運営する待機児童のための待機児童保育室を開設している。今後、企業が一層の保育施設の整備に力をいれることが予測され、市の保育施設整備の補完として、待機児童解消の一翼を担うものと思われる。

●奈良県生駒市
地域包括ケアシステム
生駒市は、地域包括ケアシステムの体制づくりとして、26年度から副市長をトップとした地域包括ケア推進会議（部局横断の横串）が始まり、27年度からは介護予防・日常生活支援総合事業をスタートさせている。要介護認定者は、4634人、認定率14.2%であり、認定率は26年の15.9%から下がり続けている。システム構築に当たり、一体的かつ状況に応じてタイムリーに動かせる仕組み、施策に反映できる体制づくりは重要であると感じた。本市においてもロードマップの作成及び整理、庁内連携はじめ地域ケア会議の在り方等のシステム作りの見直し、総合事業など認知症予防を含めた予防事業の見直しなどが必要ではないかと感じた。



一括質問

志政会 小池和広 議員



危機管理

問 河川の水位観測の体制は。市や県のホームページでリアルタイムで水位の状況が分かるシステムで観測を行っている場合、河川管理者からファックスで市に直接連絡が入る体制となっている。

答 近隣市町の堤防越水等の情報把握の方法と、関係機関との連携を伺う。

問 河川氾濫等の場合、国・県の河川管理者から市長に直接連絡が入るホットラインの運用が29年度から始まった。また、県の専用システムを通じて、河川管理者や警察等関係機関と情報連携をしている。

答 避難情報発信のタイミングの考え方を伺う。

問 国のガイドラインに沿って、避難者が安全に避難できるように、空振りや恐れず、早めにちゅうちょせず、時期を逃さない発令をしている。

答 避難勧告等の発令判断に当たる職員体制を伺う。

問 国のガイドラインに沿って、避難者が安全に避難できるように、空振りや恐れず、早めにちゅうちょせず、時期を逃さない発令をしている。

答 避難勧告等の発令判断に当たる職員体制を伺う。



異業種交流会の様子

気象情報や河川水位の状況等をもとに危機管理連絡会議の方針を決定し、市長の判断で発令している。

産業振興

問 磐田版おせっかい事業で見える中小企業の課題は。

答 販路開拓を初め、新商品開発や広告宣伝戦略等多岐にわたるが、共通することは、自社の強みと弱みを明確にすることである。

問 農商工の連携状況と事業者の意見を伺う。

答 農商工業者の異業種交流会等を実施し、事業者の販路開拓支援や連携促進につながるマッチングに取り組んでいる。参加者からは、望んでいた業種の方と商談ができた等の意見をいただいた。

問 農商工の連携状況と事業者の意見を伺う。

答 農商工業者の異業種交流会等を実施し、事業者の販路開拓支援や連携促進につながるマッチングに取り組んでいる。参加者からは、望んでいた業種の方と商談ができた等の意見をいただいた。

議会豆知識



本会議
議員全員で構成され、市議会の意思を決定するほか、市政全般について質問を行う会議です。市議会に提出された議案や市議会としての意見表明などの可否は、最終的にはすべて本会議において決められます。本会議では、2月・6月・9月・11月に開会する定例会と、必要なときに開かれる臨時会があります。

議会運営委員会
円滑な議会の運営を図るため、議会運営全般について協議・調整を図る会議です。

常任委員会

本会議での審査を効率的に行うため、少人数の議員で構成する委員会を設け、議案などを専門的・能率的に審査します。本市議会では総務委員会、民生教育委員会、建設産業委員会、予算決算委員会、広報広聴委員会の5つの常任委員会があります。

特別委員会

2つの常任委員会にまたがる事項や特に重要な事項等を審査するために、議会の議決に基づき設けられます。

民生教育委員会

8月23日～24日

(調査項目) 待機児童の取り組み・地域包括ケアシステム

大阪府茨木市

待機児童

茨木市は、保育施設一人ひとりの子どもに合わせた細かい教育を行うよう、教育委員会と学校が一丸となって、一人も見捨てへん教育」の取り組みを進めている。「茨木市待機児童解消保育所等整備計画」を作成し、認可保育所等の建て替え整備をはじめ、小規模保育事業所などの整備に努めている。また、待機児童解消のため、市が運営する待機児童のための待機児童保育室を開設している。今後、企業が一層の保育施設の整備に力をいれることが予測され、市の保育施設整備の補完として、待機児童解消の一翼を担うものと思われる。

奈良県生駒市

地域包括ケアシステム

生駒市は、地域包括ケアシステムの体制づくりとして、26年度から副市長をトップとした地域包括ケア推進会議（部局横断の横串）が始まり、27年度からは介護予防・日常生活支援総合事業をスタートさせている。要介護認定者は、4634人、認定率14.2%であり、認定率は26年の15.9%から下がり続けている。システム構築に当たり、一体的かつ状況に応じてタイムリーに動かせる仕組み、施策に反映できる体制づくりは重要であると感じた。本市においてもロードマップの作成及び整理、庁内連携はじめ地域ケア会議の在り方等のシステム作りの見直し、総合事業など認知症予防を含めた予防事業の見直しなどが必要ではないかと感じた。

スマートフォン等からも
議会を視聴できます

パソコンのほか、スマートフォンやタブレット端末からも、本会議、予算決算委員会の模様を視聴することができます。生中継・録画中継を配信しておりますのでぜひご覧ください。



議会を傍聴しませんか

本会議・委員会は当日の受付で傍聴できます。本庁舎5階の議会事務局までお越しください。議会を身近に知るためにも傍聴されてみてはいかがでしょうか。

11月定例会の日程は最終ページ11月定例会の予定をご覧ください。



声の議会だより（CD）を
ご利用ください

視覚障がいのある方のため、声による議会だよりをお届けしています。ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。



議会フェイスブック
で情報をお届けします

市議会をより身近に感じていただくため、フェイスブックで市議会の活動を発信し、情報をお届けしています。ぜひ、アクセスしてください。

<http://www.facebook.com/iwata.gikai>



議会にご意見をお寄せください

市民の皆様の声をお聞きするため、「ご意見ポスト」を本庁舎1階と5階に設置しています。市議会へのご意見・ご要望をお寄せください。

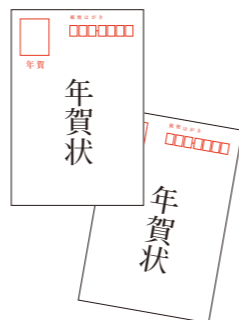


左記QRコードを読み込み、ご意見を入力できます。

政治家の年賀状は禁止されています

公職選挙法により、議員は選挙区内の人に対して、年賀状などのあいさつ状（答礼として自筆によるものを除く）を出すことが禁じられています。

市民の皆様のご理解をお願いいたします。



政務活動費の適正な使用・透明性の確保に努めています

各会派は、議員の調査研究その他の活動に役立てるための必要な経費の一部として、政務活動費の交付を受けることができます。

政務活動費の適正な使用及び透明性の確保のため、各会派は経理責任者を設置し、年度終了時に議長あてに収支報告書・現金出納簿・領収書等を提出しています。また、議会事務局においても、すべての提出書類の内容を確認しています。

なお会派別の収入支出状況・領収書の写し等は市のホームページで公開しております。



広報広聴委員会

7月17日～18日

（調査項目）議会だより・議会報告会

東京都多摩市

●議会だより

多摩市議会は広報活動の充実を図るため、議会だよりを従来のタブロイド型からA4判冊子型に変更した。その後、新聞折込による配布から民間に委託し全戸配布する等改革を進めた。また議会だよりに使用する写真を公募する等、市民との関わりを強化する取り組みも始まり、議会がより身近になる仕組づくりをしていると感じた。毎回特集を組み市民の意見を聞く取り組みは本市議会と共通点もあるが、今後マンネリ化しないための



工夫も求められる。

神奈川県藤沢市

●議会報告会

藤沢市議会は議会報告会を実施してきたが参加者の年齢層の偏りや固定化、参加人数の減少等の課題があった。そこで専門家のアドバイスを受け、28年度から「カフェトークふじさわ」としてワールドカフェ形式による意見交換等を実施したところ若い世代や女性の参加者が増えた。テーブルごとに議論し多くの市民と話をする事により議員と身近になり議会も見えてくる。

本市議会でも広く意見を聞く「カフェトークふじさわ」を参考に若者や女性も気軽に参加できるよう検討する必要があると感じた。また議会報告会の活性化のため、テーマの選定や広報活動、会話の弾む仕組みなど創意工夫の必要性を感じた。

Topics

8/30 磐田市民文化会館跡地及び今之浦市有地等利活用基本方針（案）に対する第一次提言書を提出

本市議会は磐田市民文化会館跡地及び今之浦市有地等利活用特別委員会を設置し、執行部から説明を受けるなど調査、協議を行ってきました。その結果、磐田市民文化会館跡地及び今之浦市有地等利活用に対する第一次提言を取りまとめ、市長に提出しました。引き続き、磐田市民文化会館跡地等について調査、協議を行い、提言する予定です。



10/27 議会報告会を開催しました

10月27日に、議会報告会を市内6会場で開催しました。今回は、各常任委員会からの議会報告を実施した後、グループワークを行い合計83人の皆様にご参加いただきました。

グループワークでは「磐田市の人口減少について」をテーマに、議員がファシリテーターを務め、各グループごとに意見をいただきました。最後に参加者と一緒、各グループから出た意見を発表してもらいました。

なお、詳細については、次号にてお知らせする予定です。



審議結果

■全会一致により可決・認定・同意された議案

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------------|
| (1) 30年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） | (14) 30年度一般会計補正予算（第3号） |
| (2) 29年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分 | (15) // 国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号） |
| (3) // 駐車場事業特別会計歳入歳出決算 | (16) // 介護保険事業特別会計補正予算（第1号） |
| (4) // 国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 | (17) 手話言語条例の制定 |
| (5) // 介護保険事業特別会計歳入歳出決算 | (18) 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 |
| (6) // 広瀬財産区特別会計歳入歳出決算 | (19) 都市公園条例の一部改正 |
| (7) // 岩室財産区特別会計歳入歳出決算 | (20) 病院事業の設置等に関する条例の一部改正 |
| (8) // 虫生財産区特別会計歳入歳出決算 | (21) 市道の路線認定 |
| (9) // 万瀬財産区特別会計歳入歳出決算 | (22) 市道の路線変更 |
| (10) // 農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算 | (23) 市道の路線廃止 |
| (11) // 公共下水道事業特別会計歳入歳出決算 | (24) 手数料条例の一部改正 |
| (12) // 水道事業会計決算 | (25) 人権擁護委員の候補者推薦の意見 |
| (13) // 病院事業会計決算 | |

■意見の分かれた議案

件名	会派名 志政会 12人（※）	新磐田 4人	きずなの会 4人	日本共産党 磐田市議団 2人	社民・明るい 暮らしの会 2人	公明党 磐田 2人	結果
30年度一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	認定
// 後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	認定
印鑑条例の一部改正	○	○	○	×	○	○	可決

※志政会の会派人数は12人ですが、採決は増田暢之議長を除いた11人で行います。

○：賛成 ×：反対

■その他

- (1) 市議会議員の派遣

11月定例会の予定

(11月27日～12月21日)

日	月	火	水	木	金	土
11/25	26	27 本会議 (議案上程)	28	29	30	12/1
2	3	4 本会議 (代表質問)	5 本会議 (代表質問)	6 本会議 (一般質問)	7 本会議 (議案質疑)	8
9	10	11	12	13	14	15
予算決算委員会分科会(審査) 常任委員会(審査)						
16	17	18	19	20	21	22
予算決算委員会 (採決)				本会議 (採決)		

※いずれも午前10時から

日程は変更する場合があります。代表質問・一般質問を行う会派・議員の順番や内容につきましては12月3日(月)にホームページ上で公開を予定しております。また、聴覚障がい者の皆さまの議会傍聴のため、手話通訳者や要約筆記者の手配等を行っています。ご希望の方は、事前に議会事務局(電話0538-37-4822、ファックス0538-37-4845)までお問い合わせください。

表紙の撮影者

静岡県立磐田南高等学校 2年生
ビジュアル部

くのあやな
久野絢菜さん

“仲間と一緒にスポーツをすることはとても楽しい。
仲間と声を合わせ力をふりしぼる。
この楽しい瞬間は二度とやっこない。”

お揃いのクラスTシャツを着て全力で戦う彼らを撮影しました。彼らの青春の一瞬を切りとることができてよかったです。たった3年間、たった3回の高校での体育大会、こういった瞬間がみなさんにもあったことと思います。そういった思い出をこの写真から振り返っていただけたら嬉しいです。

※今回より表紙の写真は高校生が撮影します。



来年は、新元号となるため、平成最後の師走となります。皆様にとってどのような一年でありましたでしょうか。度重なる自然災害が日本各地に発生しました。私たちは市民の皆様方の生命財産を守るため、災害に対する備えを再度確認し、安全安心な地域づくりを目指していきたいと考えます。その為にも、市民の皆様方のご意見をこれまで以上にお聞かせ願えれば幸いです。(鈴木正人)

【広報広聴委員会】

- 委員長：芥川栄人 ■副委員長：根津康広
■委員：江塚学、鈴木正人、永田隆幸、芦川和美、川崎和子

次回は **2月1日** 発行予定です。